

授業科目	安全を守る技術	開講年次	単位	時間	必修	担当責任者	実務経験
		1年次	1	30		花本富貴子	有
授業概要	看護実践は人の尊厳と人権の擁護の視点を基盤に対象の安全を守ることが求められる。この科目では看護実践の過程における危険性とその判断・予測に基づいた安全確保の重要性を学び、事故防止・感染防止・安全で快適な生活環境を調整する技術を学ぶ。						
回数	授業計画・授業内容					授業方法	
1	I. 看護における安全とは					講義	
2	II. 生活環境を整える						
3・4	1. 環境とは						
5・6	2. 生活環境の意義						
7	3. 病人にとっての生活環境の調整					演習	
8	4. 病床環境の整備					演習	
9	5. ベットメイキングの実際						
10	6. リネン交換の実際						
11	7. 環境の危険予知訓練						
12	III. 感染防止の技術					講義	
13	1. 感染防止の基礎知識						
14	2. 標準予防策						
15	3. 感染経路別予防策						
	4. 感染性廃棄物の取り扱い						
	5. 針刺し事故防止策						
	6. 洗浄・消毒・滅菌						
	7. 無菌操作の実際					演習	
15	試験						
テキスト	基礎看護技術 I / 医学書院 基礎看護技術 II / 医学書院 ビジュアル臨床看護技術ガイド / 照林社						
評価方法	筆記試験						
先修条件	なし						